

14学級278名 5月24日訪問

取組概要

佐伯小学校では、「ふるさと佐伯を愛し、身につけた知識や技能をもとに、自ら考え、判断し、行動する子どもの育成」を目指し、重点目標と校内研究テーマを連動させて組織的・日常的に取組を推進、検証・改善する仕組みや体制を整えている。

(佐伯市研究指定校「国語」)

工夫・ポイント

【学校マネジメントの工夫】

- ◆重点目標と校内研究テーマを連動させ、重点目標の達成に向けた取組を授業水準に落とし込み、校内研修において目標達成に向けた実践を国語科を中心に積み重ねたり、児童の実態を把握・共有して取組の再設定につなげたりしている。
- ◆児童アンケートの回答結果や推移を踏まえて児童の実態把握を丁寧に行い、個に応じた指導や教育相談に活用している。

働き方改革の工夫

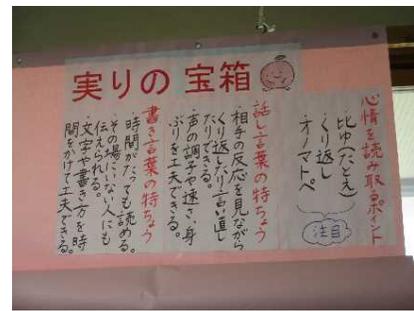
- ◆会議の持ち方について、協議が必要なものとそうでないものを分けるなどで精選し、事務作業に充てる時間を確保したり、ICTを活用してアンケート調査等に係る時間を削減したりしている。



授業づくりの工夫

どの教室でも全文掲示・読書環境整備

学んだことを活用する意識を高める教室掲示

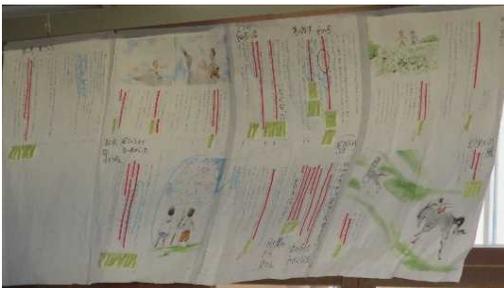


学んだことを自覚的に活用することを促す教室掲示
国語のみならず、他教科等でも掲示

ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実



困りを共有し一人ひとりのめあてを設定→自分の学びを自覚



考えをつくるための情報の取り出しにもつながる